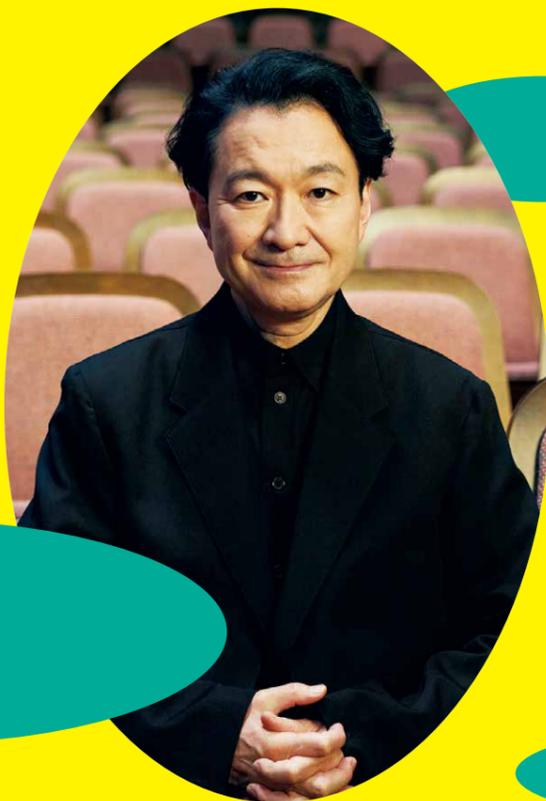


LINE UP
2023.10-2024.3

SETAGAYA
PUBLIC
THEATRE

2023-2024

世田谷パブリックシアター



白井晃

世田谷パブリックシアター芸術監督

地域の皆様の心の拠り所であり、
新たな芸術を生み出す農園（アート・ファーム）としての劇場へ

3年間のパンデミックを経て、私たちを取り巻く環境は変わりました。コミュニケーションの在り方や既存の価値観も大きく見直す必要が出てきました。それに伴って、公共劇場が果たす役目も、新たな段階に入ったと考えています。人々が互いの違いを認め合い、その上で共生を目指していくためには、どのようなことが必要なのか。年代やジェンダー差による障壁を取り除き、格差やハラスメントの問題を解決するにはどうすればよいか。共に考え、真摯に取り組んでいきたいと思っています。

劇場で人々が語り合い、人々が直接意見を交換できる場にしていきたい。そのためにも、「劇場は広場」であるという開館当初の理念の意味合いは深く、改めてこの原点に立ち返る必要があるのです。

世田谷パブリックシアターには、公演事業と学芸事業という二つの大きな活動の柱があります。公演を通して現代を映し出すことで、皆様の議論を呼び起こしていきたいと思っています。また、私たちには新たなアーティストが生まれる土壌を作っていく義務があります。次世代を担う人々の活動の場を広げ、劇場が芸術を生み出す農園（アート・ファーム）でありたいと考えています。世田谷の地域の皆様とのコミュニケーションをより一層活発化し、この劇場が皆様にとって、心の拠り所となるような場になるよう、精一杯努めていきたいと思っています。

世田谷パブリックシアターの活動にご支援くださいますよう、何卒よろしくお祈りいたします。

観劇サポート

託児サービス（要予約・定員あり）

世田谷パブリックシアター、シアタートラムで行われる前売入場券を販売する公演では、基本的に託児サービスがございます。

料金 | 2,200円（1名につき）

対象 | 生後6ヶ月以上9歳未満

※障害のあるお子様についてはご相談ください。

申込 | ご利用希望日の3日前の正午まで受け付けますが、定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はお早めに世田谷パブリックシアターへ

車椅子スペース（要予約・定員あり）

車椅子のまま観劇いただけるスペースがございます。

料金 | 該当エリアチケット料金の10%割引

（付添者は1名まで無料）

申込 | 定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はお早めに世田谷パブリックシアター チケットセンターへ

視覚障害者のための舞台説明会

（特定の公演・要事前申込・無料）

舞台装置・衣裳、視覚に頼らなければわかりづらい場面などを、開演前にご説明いたします。作品をより深く楽しみたい方などにも、幅広くご参加いただけます。

※開催予定は、劇場 HP でお知らせします。

補助犬を伴っての観劇

座席によりスペースの大小がございますので、事前に世田谷パブリックシアターまでご相談ください。

聞こえにくい方向けの音声サポート

（要事前申込・無料）

音声聞き取りにくい方に、当日劇場ロビーにてイヤホンをお貸しいたします。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

聴覚障害者のための上演台本貸出

（要事前申込・無料）

上演台本を事前にお貸しいたします。ご来場の際にご返却ください。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

聴覚障害者のための手話通訳者派遣、聴覚障害者のための文字によるパンフレットのご用意、視覚障害者のための点字と文字によるパンフレットのお貸出しを行っております。

※対象公演は、劇場 HP でお知らせします。

問 | 世田谷パブリックシアター

Tel. 03-5432-1526 Fax. 03-5432-1559

HP <https://setagaya-pt.jp/>

* 劇場ロビーには、筆談器をご用意しています。

INFORMATION

チケット購入のご案内

▶ 世田谷パブリックシアター チケットセンター
キャロットタワー5階
Tel. 03-5432-1515
10:00~19:00 年中無休（年末年始を除く）

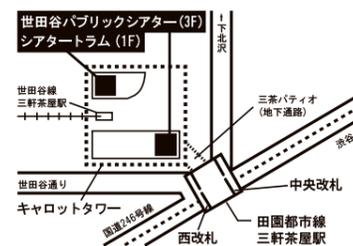
▶ 世田谷パブリックシアター オンラインチケット
（要事前登録・24時間受付）
<https://setagaya-pt.jp/>



アクセス

三軒茶屋駅 直結
[東急田園都市線（渋谷より2駅・5分）・東急世田谷線]

〒154-0004
世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー内
Tel. 03-5432-1526 <https://setagaya-pt.jp/>



2023年度 世田谷パブリックシアター主催公演

4 4/29(土)祝 - 5/7(日)

世田谷クラシックバレエ連盟・ダンス部門
世田谷パブリックシアター

音楽部門 シアタートラム

『フリーステージ2023』

5 5/19(金) - 21(日) 世田谷パブリックシアター

『リビングルーム』

【振付・衣裳・舞台美術】
インバル・ピント
【オリジナル楽曲】
マヤ・ベルシツマン
【出演】
モラン・ミュラー
イタマール・セルツシ



撮影：片岡陽太

6 6/21(水) - 7/9(日) 世田谷パブリックシアター

音楽劇『ある馬の物語』

【原作】レフ・トルストイ
【脚本・音楽】
マルク・ロゾフスキー
【詞】
ユーリー・リャシェンツェフ
【翻訳】堀江新二
【訳詞・音楽監督】
国広和毅



撮影：細野晋司

【上演台本・演出】白井晃
【出演】成河 別所哲也 小西遼生 音月桂 ほか

せたがやこどもプロジェクト2023 ステージ編

7 7/17(月)祝 世田谷パブリックシアター

『せたがや 夏いちらくご』

【出演】春風亭一之輔 ほか



撮影：山添雄彦

7/22(土) - 8/6(日) 世田谷パブリックシアター

アミューズ×世田谷パブリックシアター
ミュージカル『カラフル』

【脚本・作詞・演出】
小林香
【出演】
鈴木福 /
川平慈英 ほか



撮影：NAITO

7/28(金) - 30(日) シアタートラム

ラルンベ・ダンス

『エア〜不思議な空の旅〜』

【構想・振付・演出】
ダニエラ・メルロ
ファン・デ・トレス
【出演】
マド・ダレリー
ルシア・モンテス



撮影：川並京介

8 8/11(金)祝 - 20(日)

世田谷パブリックシアター

『メルセデス・アイス
MERCEDES ICE』

【原作】
フィリップ・リドリ
【翻訳】小宮山智津子
【演出】白井晃
【出演】
細田佳央太
豊原江理佳
東野絢香
松尾諭 ほか



撮影：二石友希

10 10/21(土)・22(日) キャロットタワー周辺

世田谷アートタウン2023 『三茶de大道芸』

秋恒例の大道芸フェスティバルが今年も登場。街のいたるところで繰り広げられるパフォーマンスを間近で見たり、神出鬼没な「ウォーキングアクト(大道移動芸)」に遭遇したり、手作り小物が並ぶ「アート楽市」や商店街の屋台を楽しんだり……。街と劇場が連携し、三軒茶屋がちよっと風変わりな「アートタウン」に変貌する2日間を、どうぞお楽しみに!

【出演】国内外で活動しているパフォーマー



撮影：加藤春日

10/27(金) - 29(日) 世田谷パブリックシアター

世田谷アートタウン2023関連企画
フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト 『フィアース5』

【構成・演出】ラファエル・ボワテル

現代サーカス界の気鋭ラファエル・ボワテル演出の国際共同制作作品(21年)を、台湾からの新たなメンバーも迎え、さらに進化させてリクレーション。日本のことわざ「七転び八起き」をテーマに、倒れても立ち上がり挑戦し続ける若きサーカスアーティストたちの成長譚を描きます。

【出演】アンブローズ・フー 浅沼圭 長谷川愛実 目黒陽介 吉川健斗 / 山本浩伸 安本亜佐美
【照明・セットデザイン】トリスタン・ポドワン 【リハーサルアシスタント・アンダースタディ】吉田亜希



撮影：片岡陽太

11 11/11(土) - 26(日) 世田谷パブリックシアター

『無駄な抵抗』【作・演出】前川知大

超常的な世界観の中から人間の心理をあぶり出す独自の作風で人気を博す、劇団イキウメ主宰・前川知大。4年ぶりのタッグとなる今回は、古代ギリシャ悲劇に想を得て、「運命」と「自由意志」をテーマにした新作を上演。現代を舞台に、世界という巨大な力「運命」に抗おうとする自らの意志を信じて生き始めた人々の姿を、多彩な顔合わせでおおくりします。

【出演】池谷のぶえ 渡邊圭祐 安井順平 浜田信也 / 穂志もえか 清水葉月 盛隆二 森下創 大窪人衛 / 松雪泰子



撮影：伊藤大介 (SIGNO)

12 12/7(木) - 10(日) シアタートラム

シアタートラム・ネクストジェネレーション vol.15—フィジカル—
room. Onaya Rion 『Pupa』【振付・演出】女屋理音

劇場が期待を寄せる新しい才能を紹介するシリーズ。「演劇」と「フィジカル」の2ジャンルを隔年で上演する形態にリニューアルし、そのフィジカル第1弾として新進気鋭の振付家・女屋理音が登場。“さなぎ”を意味する『Pupa』をタイトルに、痛覚を持たないとされる“昆虫”に主軸を置き、他者との身体感覚の共有をテーマにした新作をお届けします。

【出演】Aokid 鈴木春香 島中真濃 青柳潤 女屋理音



撮影：田中洋二

2-3月 シアタートラム

『う蝕』【作】横山拓也 【演出】瀬戸山美咲

緻密で重層的な会話劇で評価の高い横山拓也と、いま演劇界で最も熱い注目を集めている一人、瀬戸山美咲。ともに劇作家・演出家の二人が強力タッグを組み、フランツ・カフカ、サミュエル・ベケット、別役実の作品をモチーフに、荒れ果てた町で遺体の身元確認のため集められた歯科医師たちをめぐる不条理劇を創出します。実力派の俳優6人による凝縮された会話劇にご期待ください。

【出演】坂東龍汰 近藤公園 網啓永 / 正名僕蔵 新納慎也 / 相島一之



3月 世田谷パブリックシアター

Ate9 『Exhibit B』 『Calling Glenn』

【振付・演出】ダニエル・アガミ

バットシェバ舞踊団出身のダンサー・振付家ダニエル・アガミ率いる、アメリカダンス界の超新星が待望の初来日! 生演奏の音楽にのせた力強く躍動感あふれるダンスで注目を集める彼らが、代表作『Exhibit B』と、日本にもファンを持つオルタナティブバンド・ウィルコのグレン・コッチェが音楽を担当する『Calling Glenn』の2作品を本邦初演します。



©Cheryl Mann

3月 世田谷パブリックシアター

『メディア/イアソン』

【脚本】フジノサツコ 【演出】森新太郎

エウリピデスの傑作で知られる王女メディアの物語が、フジノサツコの脚本、森新太郎の演出で、メディアとその夫イアソンの出会いから別れまでを描く新たなギリシャ悲劇として誕生します。壮大なギリシャ悲劇の世界を、井上芳雄、南沢奈央、三浦宏規、水野貴以、加茂智里という精鋭5名の出演者のみでどのように立ち上げていくのか? どうぞご期待ください。

【出演】井上芳雄 南沢奈央 三浦宏規 水野貴以 加茂智里



3月 シアタートラム

『地域の物語2024』

これまでも「結婚」「介助と介護」「生と性」「家族」「老い」「看取り」など多様なテーマを取り上げてきた市民参加のプロジェクト。今回もテーマに関心を持って集まった人々が数か月にわたるワークショップを通して、物語を掘り起こしながら、従来のかたちにとらわれない演劇をつくり上げて、シアタートラムで発表します。



撮影：田中亜紀

2023年度 提携公演
演劇 4月 シス・カンパニー公演『帰ってきたマイ・ブラザー』 | 5-6月 イキウメ『人魂を届けに』 | 6-7月 劇団チョコレートケーキ『ブラウン管より愛をこめて—宇宙人と異邦人—』 | 8月 朗読劇『この子たちの夏』1945・ヒロシマ ナガサキ | 8-10月 シス・カンパニー公演『いつぞやは』 | 11月 □字ック第十五回公演『剥愛』 | 11-12月 iaku『モモンバのくくり罟』

ダンス 6月 伊藤キム『ダミーズ』 | 7月 Baobab第15回公演 Re:born project vol.7+8『ボレロ—或いは、熱狂。』 | 8-9月 山海塾『TOTEM 真空と高み』 | 11月 北村明子 / Office ALB『Soul Hunter』 | 12月 Co.山田うん『ノクターン』 | 12月 大駱駝艦『やちやぼううたうなく』 | 2024年3月 Co.Ruri Mito『TOUCH-ふれる-#2』 | 3月 カンパニーデラシネラ『the sun』